

【大規模建設事業評価監視委員会でのご意見及び対応方針】

■(1)連続立体交差事業【再評価】

項目	委員のご意見	評価監視委員会のご意見を踏まえた今後の対応方針
① 意見・要望	今後さらに事業費が増額した場合、B/C(費用対効果)が1.0を下回らない確証があるのか。	継続してコスト削減に努めることで、事業費の増加を抑え、事業効果を発揮させたいと考えています。
② 意見・要望	今後2～3年の人件費増額分について、どのように事業計画に反映されているのか。	今後の人件費等の高騰の想定は難しいことから含まれていませんが、引き続きコスト削減を行い、事業費に影響がでないよう努めます。
③ 意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・設計基準の改定などで事業費が膨らむのはやむを得ないが「鉄道高架工事中の更なる騒音低減対策の実施」の防音工事については予見できたことではないのか。 ・声なき声を聴くことは重要。住民の健康と深く関係するので長期的な視点で計画すべき。 	<p>第一期工事においても騒音対策を行ってきましたが、第二期工事では、施工箇所がより住宅側に近づいたこと、また施工期間が長期間となってきたことなどから、工法を変更するなど更なる騒音の低減対策を実施しました。</p> <p>今後も工事が続きますので、事業の説明等を十分行うなど、近隣の方々の声をさらにお聞きしていきたいと考えています。</p>